

# 碩心

社団法人 日本詩吟学院 岳風会 認可  
 神奈川 碩心 会 発行

9年 逗葉大合	1月 地区計	現在 地区計	9年 加編中	1月 藤村	(294号) 行者愛
		会員数 150名 207名 41名 398名			

## 新年のごあいさつ

会長 加藤 岳相

新年お目出度うございます。会員の皆様ご家族と共に希望に満ちた新年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

ご承知の如く、今年は碩心会創立60周年を迎え、5月25日(日)に葉山町福祉文化会館にて、記念吟道大会を行うことになり、準備委員一同着々準備にたずさわっております。会員の皆様にも、それぞれの分野においてご協力下されんことをお願い申し上げます。

例年の如く総本部、県本部、第二地区、そして碩心会と、今年もたくさんの方が予定されております。私達も岳風会の組織の一員であることを常に念頭におき、これらの行事にも進んで参加し、碩心会の名声を挙げられんことをお願い申し上げます。

会員の皆様には、吟道で培った真摯な精神を以って、会員相互の和をモットーに、健康に留意し、益々吟道に精進なされ、日本古来の文化の向上と、碩心会の発展のために、貢献下されんことをお願いして、新年のご挨拶と致します。

## 賀正

指導者一同より  
 (数字は名簿番号)



(逗子地区・25名)

- 1 根岸岳 萃 3 千葉岳 関 4 三井岳 龍 19 松野岳 宝
- 24 黒崎岳 百 26 村田岳 瀨 27 渡辺岳 秀 31 清水岳 耀
- 51 内山俊岳 59 磯村朋岳 65 立澤御岳 87 川瀬弘岳
- 91 小形雄岳 96 松井正岳 99 三壁照岳 105 水上昌岳
- 106 森 晴岳 109 菊地祐岳 110 星野輝岳 119 鈴木江岳
- 121 一柳良岳 140 村井知風 161 西川幸風 191 小野祥風
- 233 草柳武風

(葉山地区・34名)

- 2 加藤岳 相 5 沼田岳 雷 6 小峰岳 海 7 井沢岳 潮
- 8 加藤岳 洵 9 中村岳 郵 10 竹石岳 泓 11 中村岳 愛
- 14 鈴木岳 抄 15 守谷岳 琅 16 杉山岳 雪 17 秋元岳 梁
- 22 佐藤湧岳 23 矢嶋岳 悦 28 石渡桂岳 29 笠原珠岳
- 30 沼田岳 義 33 白井岳 麗 40 綱川晃岳 43 上村象岳
- 44 渡辺誠岳 47 世久綱岳 49 加藤朋岳 64 寺脇宇岳
- 92 福本辰岳 111 伊藤峰岳 126 高井道岳 129 小菅幸岳
- 133 広瀬晴岳 135 加藤芳岳 141 加藤健風 147 川口喜風
- 152 根岸啓風 436 大沼紫岳

(大船地区・8名)

- 12 森田岳 鈴 13 岩崎岳 恵 18 山口岳 夕 35 鈴木萃岳
- 48 木村松岳 77 光岡洗岳 80 宇都宮岳 243 南湖收風

平成九年度 行事予定

(総本部関係)

- 3・23(日)第3回全国優秀吟者吟道大会 (九段会館ホール)
- 7・1(火)岳風忌 (諏訪地蔵寺)
- 7・26(土) 第42回夏期吟道講座 九段会館ホール
- 7・27(日) 吟道講座 日本教育会館
- 9・28(日)第108回全国吟道大会 (長野県民文化会館)
- 10・26(日)第3回全国青壮年吟道大会 (神田パンセホール)
- (県本部関係)
- 1・26(日)県本部初理事会、初吟会 (横須賀労働センター)
- 2・9(日) 高段者審査会 平塚農業会館
- 2・16(日) " " 平塚農業会館
- 4・13(日)総伝会 (平塚農業会館)
- 5・17(日)第2回吟詠大会 (65歳以上独吟) (平塚農業会館)
- 6・1(日)第5回神奈川地区吟道大会 (ハーモニーホール座間)
- 6・15(日)県本部総会 (横浜ジャスト8階)

7・6(日)第22回横須賀第二地区吟道大会 (横須賀文化会館)

7・20(日)湘南地区吟道大会 (未定)

8・10(日)指導者吟道講座 (エポック中原)

8・24(日)総伝会吟詠会 (平塚農業会館)

8・31(日)第22回京浜地区吟道大会 (エポック中原)

9・7(日)第6回神奈川地区青少年大会 (未定)

9・28(日)第108回全国吟道大会参加 (長野県民文化会館)

10・5(日)第4回全国優秀吟者 神奈川地区予選会 (平塚農業会館)

10・中旬第22回横須賀第一地区吟道大会 (未定)

11・16(日)高段者吟法講座 (平塚農業会館)

11・29(土)県本部最終理事会、納吟会 (未定) (県本部協賛事業予定)

8・21(木) 第14回中国吟行会

9・27(土) 第108回全国吟道大会

9・29(月) 参加吟行会 (長野方面) (未定)とあるは会場未定

(碩心会関係)

1・12(日)初吟会(湘南国際村ロフォス湘南)

3・9(日)春期審査会(逗子市立図書館ホール)

5・25(日)創立60周年吟道大会 (葉山文化会館大ホール)

高段者審査会

皆 伝・2月9日(日)9時より受付  
九段以上・2月16日(日) " " 会 場・平塚農業会館  
(高段者審査申込書について)

○当日持参、吟道手帳と共に提出。

○審査料二千円については後日連絡。

○鉛筆で下書きしてありますが確認の上ペンで書いて下さい。

○雅号、氏名にはフリガナをつけ、年令、住所を記入すること。

(申請書について)

○1月15日までに齋藤(中村)に提出。

○皆伝受審者は、入会、各伝段位取得年月日を正確に記入のこと。

○新希望雅号を記入のこと。

○九段受審者は皆伝年月日のみ記入。

○十段受審者は九段年月日のみ記入。

## 詩吟との出会い

桜山 猪又房 岳

私が戸塚に住んでいた頃、横浜市民会館で詩吟大会が開催され、その頃から詩吟には多少興味があったので、主人の知りあいの方に誘われて、楽しみに主人共々出かけました。広々とした会場は多くの観客で賑わっていて、壇上で吟じている人の、正々堂々とした態度に唯々感激するばかりでした。その時の詩吟は「峨眉山月の歌」で、今でも心に残っていて思い出します。

その後まもなく逗子へ引越してきました。その頃、詩吟をなさる竹村さんという方が住んでいられたので、訪ねてゆきました。早速吟じてみて下さいと言われ、私は不安でしたが、無我夢中で吟じました。よいでしょう！と言われた時は本当に嬉しく思い、私の入会の動機となりました。

その竹村さんも、今は亡き人となりました。許証をいただいた時は、まず竹村先生のご仏前に報告にゆきました。現在も皆さんと楽しく詩吟ができることに感謝している私です。

## 悠久の長江での奇遇 (その2)

堀内・D 五十嵐 瑠璃子

11月2日、三峡で二つ目の巫峡(44軒)に入る。川巾は50米に狭まり、岸には二千米級の巫山12峰が連なる。まるで女神が舞いおりたかの如く美しい神女峰。詩人屈原の故郷稀帰が見える。続いて瞿塘峡。全長8軒の短いながらも険しい峡谷が望める。岩肌に点々と二列にあいた穴は「蜀の棧道路」で、丸太を穴にさし込み、板を渡して造った道を、劉備や孔子も通ったという。上空をNHKのヘリコプターが旋回していて、みんなで手を振る。戦に破れた劉備玄徳が病にたおれた後死に面して、諸葛亮に後事を託した所として有名な白帝城。ここが三峡の終点である。900段の階段を上り頂上に立つ。素晴らしい景色で、長江はこの下流から激しく流れ、約200軒にわたる三峡の壮麗はここで終る。ダムが完成すると、175米水位が上り、白帝城は湖の中の小島になるそうだ。

900段の階段の疲れも忘れ、夜は甲板で吟詠がはじまった。銀河系の星空の下、森合さん、小磯さんの、朗々と吟じる「早に白帝城を辞

す」「峨眉山月の歌」は、時空を超えて長江の激流に消える。あれがカシオペアと小磯さんに教えられ、その先の北極星を探す。聴き入る人達の一筋の懐中電灯を頼りに吟詠は続けられた。君を思えども見えず渝州(重慶)に下る詩の通り、我々の船も長江に別れをつけ、明日は重慶に下る。旅はまだ続くが他の船客とはお別れである。

上海テレビは、三峡を来年でせき止めると正式に発表したそうだ。日本の国土の26倍の広さ、世界の1/6の人口をかけた、経済改革が時間単位で進んでいる中国が、総国力をあげて取りくんでいるプロジェクトである。あの峡谷も、ビルも、村も、そして何万年もの間、人々の夢を運んできた長江も変わるだろう。しかし、今私が出会った一瞬の思い出は奪うことはできない「再見長江」。

(註) 11月のはじめ頃、衛星放送で「悠久の長江」と題して、四日間に亘り放映され、偶私もみていましたが、主催のNHKのメンバーが乗った船とすれ違った船が映りましたが、その船に五十嵐さん達が乗っていたのです。又奇遇の森合さんとは、葉山の文化祭で再見を果されました。(岳愛)

一色支部30周年記念

### 詩吟の集い、思い出の一頁に

一色 小菅 幸岳

12月1日(日)、一色会館に於て右会を開催し、根岸岳萃、加藤岳相先生はじめ、役員の方、堀内支部F組、桜山支部の皆さんの協賛をいただき、無事終了しました。皆さんの暖かいご支援を心より御礼申し上げます。

昭和41年頃、現守谷岳環先生他二名の方が、堀内の消防団詰所の教場へ通われましたが、その頃交通の便が悪く、バスも早くなくなり、根岸先生のお計らいで一色に教場設立となり、守谷先生達が婦人会等と呼ばかけられ、故根岸清風先生を指導者に迎え、昭和41年12月5日、一色支部が誕生したことです。そして現在は鈴木岳抄、守谷岳環両先生の御指導のもと今日の日を迎えました。

会員相互の和をモットーに、基本を大切に、時には厳しく、時には優しくご指導下さる両先生は常に会員の目標です。30周年詩吟のつどいが人との交流、出会いの場となったと同時に、会員一人一人の思い出の一頁として、貴重な財産になることを確信しております。

### 大船地区 吟道温習会 無事終了

大船A 岡本 瑞岳

晴天に恵まれた師走の21日(土)、逗子市立図書館ホールで開催、逗子、葉山地区の多勢の皆さんの応援をいただきました。

10時、修礼にはじまり、第一部は大船地区会員がそれぞれ独吟で、胸ときめかせ、日頃の成果を發揮できればと願いつつ発表。

協賛吟詠のあと式典に入り、許証授与あり、その席で全国大会で運営功勞の部で表彰された矢嶋岳悦先生に表彰状が授与されました。つづいて会長から許証授与者へお祝いと励ましの言葉があり、又来年5月25日の60周年大会にむけて、全会員の力を結集して大会の盛会を願うとの言葉がありました。そのあと木村大船地区長より、人数の少ない大船地区に多数参加していただき会を大いに盛りあげていただいたことへのお礼の言葉がありました。第四部立体吟詠では、各会の華麗な舞と朗々たる吟声が披露され、協賛吟詠、大船地区指導者吟詠と進み、第七部役員吟詠はさすが長年研鑽を重ねられた先生方の、味わい深い吟を拝聴でき、3時20分無事終了しました。

### 編集後記

昨年は暗いニュースが続きましたが、今年こそ明るいよい年になってほしいと、心から願わずにはいられません。

碩心会は来る五月、創立60周年大会を迎えようとしています。お互いに心新たに、和を以つて連携を保ち、大会の成功にがんばりましょう。

月報「碩心」も創刊以来、来る七月で30号となり、25周年となります。記念号を：と今から考えています。今年も寄稿の御協力を。

(入 会)

458 野村君子 葉山町一色一五一五―三

(堀内・D) 〇四六八―七六一―一九四六

459 山口純子 横浜市栄区笠間町七

(大船A) 〇四五一―八九二―二五四一

460 相馬真理子 横浜市栄区笠間町七五

(大船A) 〇四五一―八九二―六三七〇

461 小松ナヲ子 葉山町一色九一九―四

(堀内・E) 〇四六八―七五―一九九九

(退 会)

32 荒井鳥岳 (長柄) 206 袴田正風(元)(堀内F)

218 守谷昇風 (一色) 219 角田梅風 (一色)